



村交通安全ポスターコンクールで賞を受ける児童たち

第二十一回村交通安全村民大会が十月二十五日、村休養村管

## 第21回村交通安全村民大会 飲んだら乗るな 乗らせるな

理事センターで開かれ、交通安全協会やシルバー部会、母の会会員ら関係者約百人が出席して行われました。

大会では、交通犠牲者に対する黙とうをし、村交通安全母の会の落合さち子会長（中央区）が県交通安全憲章を朗読、参加者全員で読み上げました。

大会長の深渡宏村長は「子どもやお年寄りに、思いやりのある運転を心掛けたり飲酒運転撲滅に向けて、これからも村民と協力して行きたい」とあいさつ。続いて、第十九回村交通安全ポスターコンクールの入賞者十八

人を表彰（詳細は左のとおり）しました。

久慈警察署の廣田仁志交通課長が「管内の交通事故の状況について」と題して講話。村の飲酒運転検挙者の増加などにふれ、最後に、お年寄りの事故増加の対応として、夜間の外出時には必ず夜行反射材を身につけるようにと話していました。

県交通安全協会久慈支部普代分会の太田岩蔵分会長は「交通事故のない明るく住みよい郷土を築くため努力したい」と決意表明。

大会終了後、出席者全員が参加して「飲酒運転撲滅・交通安全パレード」を村内全域に繰り上げました。

## 会回会 議7時 村第臨 (10/10)

こんなことが決まりました。

農道の水路点検などに約六百二十七万円計上

### ▽一般会計補正予算

補正額六百二十七万九千円を追加し、歳入歳出（収入・支出）の予算総額を二十七億

三千六百三十九千円にしました。歳入は県支出金で緊急地域雇用対策費補助金（村道環境美化整備事業に三百九十六万九千円、農道・水路保守点検事業は二百三十一万円）六百二十七万九千円を増額しています。

歳出は、土木費で村道環境美化整備事業委託料に三百九十六万九千円、農林水産業費は農道・水路保守点検事業委託料で二百三十一万円をそれぞれ増額しました。

## 入札の結果

先に行われた村営建設工事の入札結果を次のとおりお知らせします。

◆小型動力ポンプ積載車 一台  
▽入札年月日：平成十四年十月十一日  
▽設置場所：村消防団第二分団第二部（白井）  
▽請負者：互光商事(株) 落札額：五百十万円  
▽指名業者：(株)岩野商会 互光商事(株) 松栄商事(株) いわてポンプ(株) (株)細谷地

## 人権週間が始まります 悩まないで相談を

人権週間は、昭和二十三年十二月十日に世界人権宣言が採択され、それを記念して世界各国が人権を尊重しようとうと誓ったことから始まりました。

わが国でも、十二月四日から十日までの一週間を「人権週間」と定め、広く国民の皆さんに人権意識の高揚を呼びかけ、いろいろな行事が行われます。

5―2808）堀内の熊谷榮子さん（☎35―2737）中央区の和村淑子さん（☎35―2446）の三人がいま。相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

第五十四回人権週間“の一環として、次のとおり特設人権相談所を開設します。

### ◆特設人権相談

▽日時：十二月五日（木）午前十時～午後三時まで  
▽場所：村役場

### ◆東北ブロック

一斉特設人権相談所  
▽日時：十二月七日（土）午前十時～午後四時まで  
▽場所：宮古市中央公民館分館  
▽担当員：宮古地区人権擁護委員

村には法務大臣から委嘱された緑区の佐藤勲さん（☎3

## 三陸鉄道・村営バス時刻が

12月1日から一部変更になります！

詳しくは、普代駅（☎35-2411）または、役場総務課（☎35-2111内線114）までお問い合わせください。

